

## 科 目 名

# 技術者倫理 Engineering Ethics

4年 前期 2単位 必修

学 科 全 教 員

## 概 要

21世紀の科学・技術の進展にとって、環境共生、環境修復、環境倫理、生命倫理に基づきさらなる成長を遂げることが最大の課題である。そこで、地球に生きる技術者としての倫理と生命倫理を教育し、学生とともに考える。

## 目 標

本講義は、「技術者倫理」(放送大学教材)を教材に用い、技術に携わる人びとがその職務を遂行するうえで、技術とは何か、技術と社会の関係はどうあるべきか、技術に関する制度・組織はどうあるべきか、また個々の技術者や組織はいかに行動するべきか、などを理論的・総合的に考察し、技術者の倫理の課題について明らかにする。

## 授業計画

1. 技術者倫理とは
  1. 技術者倫理を学ぶ目的
  2. 技術者倫理とは何か
  3. 事例
2. なぜ技術者は特例の責任を負うのか
  1. 「技術者」の歴史
  2. 技術者はなぜ特別な責任を負うのか
  3. 「プロフェッション」の技術者倫理
  4. 事例
3. 生命倫理
  1. 生命倫理
  2. 遺伝子組換え作物(GMO)とリスク
4. 技術者としていかに行動すべきか
  1. 倫理的思考の特徴
  2. 倫理的考察の視点(1)、(2)
5. 企業における技術者の責任と権利とは何か
  1. 日本における技術者の歴史
  2. 企業理念・企業倫理と技術者の働く環境
  3. 技術者の責任とその範囲
  4. アメリカでの企業倫理
  5. 社会の中での企業
  6. 企業倫理の実際
  7. 技術者の義務と権利
  8. 技術者が仕事をするうえで特に注意すべきこと
  9. 技術者の仕事の特徴とポテンシャル
6. 技術者にとって安全性とは何か
  1. スペースシャトル・チャレンジャー事故の概要
  2. 倫理的問題点の整理
7. 優れた意志決定のもたらすもの
  1. 「技術者」は倫理的か
  2. CVCC エンジンの開発
  3. シティコープ・タワーの危機
  4. 二人のエンジニア

## 評価方法

レポート及び受講態度

## 教 材

「技術者倫理」: 札野 順 放送大学教材